

建設キャリアアップシステム（仮称）の 周知及び普及に向けた方策について

1. 業界への周知方策

(1) 基本計画書決定後

①システムの意義、②利用者毎のメリット、③基本計画書の内容、④今後のスケジュールなどについて、業界団体の協力も得つつ、ブロック単位などで国土交通省から業界全体に理解を広めるための説明会を実施。

その他、業界団体の役員会などあらゆる機会を捉えて周知。

(2) システム開発から運用開始まで

①システムへの登録のための手続き、②システムの利用方法などについて、業界団体の協力も得つつ、ブロック単位などで国土交通省や開発ベンダーなどから業界全体にシステムへの登録を促進するための説明会を実施。

その他、業界団体の役員会などあらゆる機会を捉えて周知。

2. システムの導入開始当初の普及加速のための措置を検討

システムの導入開始当初から普及加速を図るため、技能者及び事業者による登録に関する特別な支援措置を検討する。